

WAO! 輪を



【わ・リレーコラム】

第16走者は！・・・在宅医療、認知症担当理事！！



熊取町・いとうまもる診療所 **伊藤 守** 先生です。

認知症担当理事を承り、3市3町の担当窓口となりました。よろしくお願いいたします。

認知症を始め、看取り場所など様々なテーマで2025年までに体制を構築しなければと言われていています。テーマと同時に圏域の話も大事です。大都会大阪といっても泉佐野泉南医師会の圏域は地域ごとに微妙に違っていています。例えば死亡件数を例にとると、まだまだ増加地域が多いのですが、岬町では、減少傾向となりました。また、看取り場所も、泉南市では施設看取りが増加し居宅看取りは減少していますが、熊取町はその逆となっています。このように、看取りのテーマだけでも、ひとつの方針で6市町を語ることはできません。認知症対応では、それぞれの地域包括圏域ごとに、専門家と一緒にあって皆様の総意をまとめたいと思います。

第3回泉佐野泉南医師会 在宅医療研修会のご報告

平成28年4月9日（土）りんくう総合医療センターのりんくう教育研修棟にて「第3回泉佐野泉南医師会 在宅医療研修会」を開催いたしました。「在宅医療研修」は、昨年度より在宅医療を推進する為に、医師をはじめとする在宅に関わる多職種を対象に開催しております。

今回は、大正区大正病院の外科部長井原歳夫先生と地域医療連携室室長の田中和子氏をお招きし、病診連携に関する大正病院の取組みについてご講演いただきました。大正病院では、後方支援の役割として、急変時の対応はもちろん、主治医不在時の代診機能（副主治医）まで担っています。当医師会圏域でも病診連携協議会等にて後方支援体制については議論されているところです。今回の研修などを参考に、この地域の実情に見合った体制整備に目指してまいります。



【次回研修開催日】

9月10日（土）

15:00～

※在宅緩和ケアについての研修会を予定しております。別途ご案内致します

「今月のWAO!さん」からのメッセージ

【阪南市健康部介護保険課】御坊谷 隆（ごぼうたに たかし）さん

阪南市では、今年度から医師会委託事業として、在宅医療研修会第1回「認知症を知る」（7月2日）、第2回「がんと向き合う（仮）」（10月22日）を開催します。これから設置する「認知症初期集中支援チーム」におきまして、認知症サポート医の先生をはじめ医師会の先生方からも多大なご協力をいただいているところです。

「医療と介護の多職種連携会議」により「地域包括ケアシステムってなに？第2弾（仮）」をテーマに市民公開講座（9月24日）を開催するなど、地域で安心して暮らせる「まちづくり」に市民にも参加いただけるよう、新たに誕生した地域包括支援センター2か所と共に取り組んでまいりますので、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

【賛同機関】泉佐野泉南医師会、泉佐野泉南歯科医師会、泉佐野薬剤師会、泉南薬剤師会、訪問看護、通所介護、理学療法士、作業療法士、ケアマネ連絡会、病院、6市町行政（高齢介護担当課）・地域包括支援センター、大阪府泉佐野保健所 他